

「那賀川流域の概要と水防災について」

出前講座

平成29年10月26日～27日

恩智川水防事務組合のみなさまが視察に訪れました



10月26日に大阪の恩智川水防事務組合の皆様が来所され「那賀川流域と水防災について」の講座を那賀川河川事務所にて開催しました。

那賀川流域の概要と水防災について立体図やパワーポイントを使用して説明を行いました。

那賀川流域が日本有数の多雨地帯で有ることや、急流河川であること、また、出水・濁水両方の被害が発生していることなどをグラフや写真を用いて説明しました。

事務組合の皆様は熱心に説明を聞いておられました。説明終了後、事務組合事務長より、恩智川についての説明とお礼の言葉をいただきました。

次に、災害対策室へ移動し、出水時の対応について説明しました。

ディスプレイに表示された情報の説明や、樋門等の遠隔操作についての説明、また、テレビ会議の方法などご覧いただきました。

その後、事務組合の皆様から、出水時の各自治体との連絡体制などについて質問があり、事務所の対応について調査課長より説明しました。

和やかな雰囲気の中、事務所での説明は終了しました。



10月27日は長安口ダムで改造事業の概要について説明を行い、堤天から工事の状況を視察していただきました。導流壁の施工状況や選択取水設備のピアの状況が確認出来ました。

また、ダム操作室も視察していただき業務の流れを説明しました。

皆さん、河川に携わる業務をされていますので、質問したり、写真撮影をするなど、熱心に視察されていました。

天気にも恵まれ無事に2日間の行程を終えました。



恩智川水防事務組合(大阪府東大阪市議、八尾市議)の皆様は、那賀川流域の概要と水防災について説明しました。また、工事中の長安口ダムも見学していただきました。水防事務組合の皆様には、防災を意識した目線で那賀川をみていただけたと思います。

この視察が今後の水防活動等に少しでも寄与できれば幸いです。